



れんごう ふくおか

No. **313**

RENGO FUKUOKA

2016年9月28日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人：西村芳樹 編集人：上野茂伸
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

福岡県地域別最低賃金 時給765円に改定

2016年10月1日～

2016年度の福岡県地域別最低賃金の改正にあたっては、7月1日に福岡労働局長より福岡地方最低賃金審議会（以下、審議会という）に対して、「ニッポン一億総活躍プラン、経済財政運営と改革の基本方針2016および日本再興戦略2016に配慮した、調査審議を求める」諮問を受け、最低賃改正決定の具体審議に入りました。とりわけ、7月28日の審議会においては、同日、中央最低賃金審議会として「2016年度地域別最低賃金額改定の引上げ額の目安（福岡県Cランク；22円）」が答申され、その内容報告が行われたことから、8月1日より専門部会において金額改定の本格議論へと移っていきました。

今年度、労働者側としては、昨年、最低賃金引き上げの目標額800円の到達に向け公労使の立場で努力していくことを確認してきた経緯を重く受け止め審議に臨み、特に、地域間格差の是正を図ることや地域活性化の観点からも早期に800円への目標達成に向け、その道筋を示す金額をめざすべきであることを強く主張してきました。労使の主張が平行線をたどるなか、8月4日に公益委員（案）として「時間額765円（引上げ額22円、引上げ率2.96%）」が示され、専門部会ならび審議会での採決となりました。結果は、賛成多数（労働者代表委員は反対）で可決され、8月5日、審議会より福岡労働局長へ『福岡県最低賃金を765円とする改正決定』を答申しました。以降、所定の手続きを経て、効力発生日は2016年10月1日からとなりました。

<福岡県最低賃金の推移>

年度	目安額 (円)	最低賃金額 時間額(円)	引上げ額 (円)	引上げ率 (%)	発効日
2013年度	10	712	11	1.57	10月18日
2014年度	14	727	15	2.11	10月05日
2015年度	16	743	16	2.20	10月04日
2016年度	22	765	22	2.96	10月01日

ついでと 告意～問

平均寿命と健康寿命が論じられている。厚生労働省資料によると65歳からの平均余命は、男性が19.7歳・女性が24.8歳だそう。又、健康寿命の推移は、男性が66.7歳・女性が68.2歳となっている。現在、年金満額支給開始年齢は65歳であることから、まずは定年65歳をめざして頑張ることと合わせ、平均寿命と健康寿命の開きを縮めることが大切だと思う。

健康を維持しようとした時、煙草の分煙が職場でも家庭でも求められる。厚生労働省研究班のまとめによれば、受動喫煙での死亡率は年間15,000人との推計結果が出ている。病気別には、肺ガン2,484人、心筋梗塞など4,459人、脳卒中8,014人、乳児突然死症候群73人となっている。とくに副流煙は、肺内に30分もの間留まるとのこと。喫煙後に、大切な子や孫を抱く場合は、喫煙後30分は控えた方がいいらしい。家庭での喫煙は健康寿命に大きく関わっていると言えそう。

「新井 ふみ子」事務所開き開催！

10月23日に投開票が行われる衆議院福岡6区補欠選挙に連合福岡推薦候補として立候補予定の「新井 ふみ子」さんの事務所開きが8月20日（土）に地元久留米で開催されました。当日は猛暑にも関わらず、200名を超える支持者が集まり盛会に開催され、新井さんは「暮らしを底上げし、ふつうのひとから豊かになる社会を創りたい」と決意を力強く述べました。

連合福岡は「新井 ふみ子」候補予定者の当選に向け、取り組みを進めていきますので、皆さんのあたたかいご支援をよろしく申し上げます。



事務所開きで激励の挨拶をする連合福岡 高島 会長



野田くによし、古賀ゆきひと参議院議員とともに街頭演説

2016 平和行動 in 広島・長崎 参加報告

連合福岡では、今年度も「広島・長崎」の平和行動に参加してきました。

＜平和行動in広島＞ 8月5日

この日は連合2016平和ヒロシマ集会在開催され、全国から2,700名以上が集まりました。神津連合本部会長挨拶の後、海外の来賓からの挨拶や、被爆者からの体験証言など、様々なセレモニーが行われ、参加者はそれぞれに平和の尊さを感じていました。

本集会で強調されたのは、「2015NPT再検討会議」において、核保有国と非保有国との対立により、最終文書が採択されないまま閉幕したこと。加えて、北朝鮮の水爆実験にみられるように、国際平和と国際社会の安定および安全に対する重大な挑戦が、今日の重大な懸念材料として浮上している点でした。

＜平和行動in長崎＞ 8月8日～9日

長崎は、例年、各地域協議会がそれぞれの企画で取り組みます。7地協今年の連合福岡の参加者は156名でした。

8日の「2016平和ナガサキ集会」には全国から3,200人を超える参加者が集いました。

こちらの集会は、コンサートや合唱といったプログラムがあり、参加者は音楽で平和の大切さを噛みしめていました。

9日は、式典やピースウォークに参加したりとそれぞれの地協で平和行動をしてきました。



＜平和行動in広島＞



＜平和行動in長崎＞

6分野27項目の“政策・制度要求書”を小川知事へ提出

8月9日、連合福岡は6分野31項目からなる『2016年度政策・制度要求書』を小川福岡県知事へ提出しました。要求書の提出に際し、連合福岡高島会長より、働く者を取り巻く環境は昨年より改善しているが、雇用者に占める非正規雇用比率は依然として拡大しており、雇用の増加は非正規雇用の増加によるところが大きい。福岡県として暮らしと雇用の安定・向上に真につながる政策を実行し、すべての福岡県民が安全・安心・安定して暮らせる社会づくりに向けた対応を要請しました。

*要求項目は、312号をご参照ください



ワークルールでトラブルの未然防止 福岡セミナー開催

連合福岡非正規労働センター主催の「地域セミナー」を8月18日に福岡市で開催しました。

「労働問題の未然防止」を目的に、年4回開催するこのセミナーは、肩慣らしにクイズによる頭の体操をした後に、市川俊司弁護士による分かりやすい説明で、基本的なワークルールを学べるビギナー向けの内容です。

開催にあたっては、組合員はもちろん、組合員でない一般の方々へも参加を呼び掛けています。今回は参加者総数110名のうち、15名が組合員以外の参加で、中でも大学生（5名）の皆さんが参加してくれました。働く前にも働き始めてからも役に立つ内容なので、ご家族の参加も大歓迎です！

次回は9月25日（日）10時から直方のイオンモールで開催します。

近くにお住まいの方は、お買い物ついでに立ち寄ってみませんか？



真剣に聞き入る皆さん

連合福岡金属部門連絡会「親子ものづくり教室」開催

連合福岡金属部門連絡会では、子供たちに「ものづくり」に関心をもってもらうことと、ものづくりを通じた親子ふれあいの場を提供することを目的に、毎年夏休みに「親子ものづくり教室」を開催しています。

今年度は親子ものづくり教室開催前に、「安川電機ロボット村（ロボットがロボットを作る工場）」に加え、ロボットの技術やものづくりの魅力を伝える「安川電機みらい館」を見学しました。

親子ものづくり教室では、「ソーラーカー」づくりにチャレンジしました。

作成したソーラーカーは屋外で走行させることができ、子供たちは、自分で作ったソーラーカーを少しでも早く走らせようと、必死に車を改良していました。

両企画を通じ、ものづくりの現場・楽しさを体感していただいたとともに、夏休みの楽しい思い出の1ページとなったのではないのでしょうか。



親子で工作に夢中



ロボットと真剣勝負中

